

銃器犯罪を含めあらゆる暴力の根絶を求める意見書

令和4年7月8日、元内閣総理大臣である安倍晋三衆議院議員が参議院議員通常選挙の街頭演説中に銃撃され死亡するという、あってはならない事件が発生した。

今回の事件は、銃犯罪率が最も低い国の一つである我が国において、白昼、聴衆の面前で要人が狙われ、その凶器に手製の銃が使用されたことなどから、国内外を問わず各方面に大きな衝撃を与えるとともに、多くの国民に大きな不安を抱かせるものとなった。

よって、名古屋市会は、国会及び政府に対し、今回のような痛ましい事件が二度と起こらないよう、銃器犯罪を含めあらゆる暴力の根絶を図り、安心安全な社会の実現に向け、国を挙げて全力で取り組むよう強く要望する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和4年9月28日

名 古 屋 市 会

衆議院議長	}	宛（各 通）
参議院議長		
内閣総理大臣		
総務大臣		
国家公安委員会委員長		
警察庁長官		